

令和5年度 第1回関東高等学校選抜柔道大会群馬県予選会

- 1 主催 群馬県高等学校体育連盟 群馬県高等学校体育連盟柔道専門部
- 2 後援 群馬県柔道連盟
- 3 日時 令和5年9月9日(土) 10:30開会式
- 4 会場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター ALSOK ぐんま武道館第一道場  
前橋市関根町800 Tel 027-234-5555
- 5 競技規定  
国際柔道連盟試合審判規定(最新版)ならびに(公財)全国高体連柔道専門部申し合わせ事項による。
  - (1) 試合時間は、3分とする。
  - (2) 「優勢勝ち」の判定基準は「技有」または「僅差」以上とする。なお、僅差は「指導差2」とする。
  - (3) 「技の内容」と「指導」の重みは次の順とする。一本勝ち=反則勝ち>技有>僅差
- 6 競技方法  
個人試合(3分)
  - ア 男女共にトーナメント戦で行う。
  - イ 試合終了時に得点差のない場合は、時間無制限の延長戦(ゴールデンスコア方式)を行い、必ず勝敗を決する。なお、延長戦では「技有」以上の得点、または「指導」の数に差がついた時点で試合終了とする。
- 7 引率・監督
  - (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。(但し、公立学校にあっては教員とする。)また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出ること。
  - (2) 選手は必ず、当該校の引率責任者に引率され、引率責任者は選手のすべての行動に対し責任を負うものとする。
  - (3) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 8 参加資格
  - (1) 参加選手は本連盟柔道専門部に登録した者であって、平成17年(2005)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
  - (2) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。但し、一家転住の場合は特例として参加を認める。
- 9 出場制限
  - (1) 男子個人試合
    - ア 1校監督1名、選手各階級2名以内の計14名以内で監督、選手合計15名以内とする。
    - イ 体重別とする。階級は60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、100kg級、100kg超級の7階級とする。
  - (2) 女子個人試合
    - ア 1校監督1名、選手各階級2名以内の計14名以内で監督、選手合計15名以内とする。
    - イ 体重別とする。階級は48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、70kg級、78kg級、78kg超級の7階級とする。

※男女ともに全国高校総体(インターハイ)出場者については、該当階級1位とする。ただし、階級を変更した場合については、予選を実施する。

該当選手：男子73kg 樋口 劉輝(前商1)・81kg 佐野 幸助(前商2)  
女子63kg 今井 朱夏(常磐2)・70kg 伊藤菜々美(育英2)  
78kg 栗原 あづ(育英2)・78超 金子 華女(常磐2)

注意事項：上記当該選手のいる学校については、該当階級には1名のみの参加となりますので、ご注意ください。

- 10 表 彰  
男女各階級 1 位～4 位まで表彰する。
- 11 参 加 料  
個人試合 1 名 1, 0 0 0 円 大会当日に受付で監督が納入する。
- 12 申 込  
9 月 1 日（金）までに必着。下記事務局にメールで申し込む。（郵送は行わない）  
〒 373-0033 群馬県太田市西本町 12 - 2 電話 0276-31-7181  
太田高校 栗原 俊夫 メールアドレス toshio-kurihara@edu-g.gsn.ed.jp
- 13 組合せ会議  
9 月 6 日（水）1 3 : 0 0 から県立勢多農林高等学校（前橋市日吉町 2-25-1）で常任委員会を  
行う。1 5 : 0 0 から常任委員が組み合わせ抽選を行う。
- 14 選手変更  
個人試合の選手の変更は認めない。
- 15 受 付  
大会当日、監督及び選手が ALSOK ぐんま武道館玄関にて、第 4 会議室にて行う。  
9 : 1 5 ~ 9 : 5 0
- 16 計 量  
9 月 9 日（土）女子は医務室、男子は第一道場にて 9 : 2 0 ~ 9 : 5 0 までに行う。（時間内計量）
- 17 監督会議  
大会当日 1 0 : 0 0 より第 4 会議室にて行う。
- 18 そ の 他
- (1) 感染症等の対応については、原則、各中央競技団体のガイドラインや自治体の指針に従うこととし、その他教育委員会や高体連事務局からの方針等があった際はそれに従うこととする。
  - (2) 選手は所定のゼッケンを付ける。
  - (3) 関東選抜大会出場権  
男個人試合の 1 位～4 位、女子個人試合 1 位～3 位までの入賞者は、1 0 月 2 0 日（金）～  
2 2 日（日）に東京都講道館で行われる 第 1 回関東高等学校選抜柔道大会に県代表としての  
出場権を得る。
  - (4) 脳振盪対応について、選手および指導者は下記事項を遵守すること。
    - ①大会前 1 ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
    - ②大会中、脳振盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。  
（なお至急専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）
    - ③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
    - ④当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
  - (5) 貴重品の管理は各自で行うこと。
  - (6) ゴミは必ず持ち帰ること。
  - (7) 靴は会場の下足入れの使用が不可のため、所属又は各自でビニール袋を準備しておくこと。
  - (8) 試合撮影については可とするが、SNS またはネット上での投稿は不可とする。
  - (9) 今後の大会等では、観客の入場制限を設けないが、発熱や倦怠感等の症状が見られる場合は、  
試合観戦等を行わない。